

事務連絡  
令和4年4月26日

各都道府県教育委員会指導事務主管課  
各指定都市教育委員会指導事務主管課  
各都道府県私立学校事務主管課  
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務主管課  
各地方公共団体株式会社立学校事務主管課  
各国公私立高等専門学校機構事務局

御中

文部科学省初等中等教育局外国語教育推進室

小・中・高等学校等教員を対象とした英語資格・検定試験の特別受験制度について

平素より英語教育の推進に格別の御理解、御協力をいただき誠にありがとうございます。

標記の件につき、以前より英語資格・検定試験を実施する各団体より英語教員を対象とした特別受験制度が提供されており、令和4年度においても同制度を継続して提供いただくことになりました。各位におかれましては、域内の市町村教育委員会、学校法人等の設置者や、設置・附属する学校を通じて、下記「1 対象者」に該当する者に対し、本件についての周知を図っていただきますようお願いいたします。

なお、今回周知する特別受験制度の対象期間等の詳細については、別添に添付しております各団体の資料に明記されておりますので御確認いただきますようお願いいたします。

教員の英語力・指導力の向上については、「生徒の英語力向上推進プラン（平成27年6月5日）」、平成27年秋の行政事業レビュー及び「第3期教育振興基本計画（平成30年6月15日）」等において言及されているところ、各位におかれましては、本件で周知する資格・検定試験を活用しながら、教員の英語力・指導力の向上に努めていただくようお願いいたします。

記

## 1 対象者

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員（常勤に限る）

※詳細は各団体の資料で御確認ください。

## 2 問合せ先

本事務連絡全般に関する事項は以下の本件連絡先まで、各試験の実施に係る事項は、別添の各団体の資料に記載の試験実施団体の連絡先まで御連絡ください。

【別添1】教員対象「英検 検定料 助成制度」のご案内（公益財団法人 日本英語検定協会）

【別添2】英語教員対象特別受験制度 2022年度 IELTS 受験助成のご案内（ブリティッシュ・カウンシル）、英語担当教員向け「IELTS ペーパー版受験料 助成制度のご案内」・英

語担当教員向け「IELTS コンピュータ版受験料 助成制度のご案内」（公益財団法人 日本英語検定協会）、英語担当教員向け IELTS 受験料助成制度のご案内（IDP:IELTS Australia）

【別添 3】英語担当教員向け「TEAP 受験料助成制度のご案内」（公益財団法人 日本英語検定協会）

【別添 4】2022年度小・中・高等学校等教員を対象とした特別受験制度について  
（Cambridge Assessment English）

【別添 5】TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について  
（一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会）

【別添 6】「GTEC」 CBT タイプ英語教員向け受験料特別割引のご案内  
（株式会社ベネッセコーポレーション）

【別添 7】英語教員対象特別受験制度における TOEFL iBT®テスト受験に関するご案内  
（〔TOEFL®テスト日本事務局〕ETS Japan 合同会社）

【参考 1】生徒の英語力向上推進プラン（平成 27 年 6 月 5 日）

【参考 2】第 3 期教育振興基本計画（平成 30 年 6 月 15 日）（抜粋）

【参考 3】平成 27 年秋の年次公開検証（「秋の行政事業レビュー」）の取りまとめ（抜粋）

**【本件連絡先】**

〒100-8959 東京都千代田区霞が関 3-2-2  
文部科学省 初等中等教育局 教育課程課  
外国語教育推進室 企画調整係

TEL (03) 5253-4111 (内線 3787)

Email kyoiku@mext.go.jp

# 教員対象

2022 年度

英検

後援：文部科学省

## 「英検 検定料 助成制度」のご案内

英検申込ご担当者様へお願い：本紙を貴校教員の皆様へご回覧ください。

公益財団法人 日本英語検定協会

公益財団法人 日本英語検定協会は、文部科学省の教師の英語力や指導力の向上を図る取り組みを全面的に支援し、以下に定める教員を対象に実用英語技能検定(英検)を教員特別検定料にてご提供いたします。この機会に是非、貴校教員の皆様に有効にご活用いただきますようご案内申し上げます。

### 記

#### ■ 助成の対象となる試験

- ・英検 S-CBT ……1日で4技能を測定。全国のテストセンターで、原則、毎週実施(平日・土日)
- ・実用英語技能検定(英検)従来型 ……年3回実施(一次試験・二次試験)

#### ■ 助成の対象となる実施回・級・教員特別検定料(税込)

※どの級でも選択いただけます

(円)

対象の試験	対象の実施回	区分	1級	準1級	2級	準2級	3級
英検 S-CBT	2022年度 第1回・2回・3回 検定	助成価格	設定なし	4,950	4,500	6,375	5,400
		定価	設定なし	9,900	9,000	8,500	7,200
英検 (従来型・PBT)	2022年度 第1回・2回・3回 検定	助成価格	8,850	4,900	4,200	5,925	4,800
		定価	11,800	9,800	8,400	7,900	6,400

※2022年度の英検(従来型)および英検 S-CBT の試験日程は英検ウェブサイトでご確認ください。

※英検 S-CBT の検定料助成の詳細については、準備ができ次第、ウェブサイト等でお知らせ予定です。

※英検(従来型・PBT)は、本会場申込(公開会場での受験)に限ります。

#### ■ 助成の対象者

- ・学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校教員および、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校に勤務する英語教員の方。
- ※ 常勤に限るものとします。海外校勤務の方はご利用いただけません。

#### ■ お申し込みの流れ(詳細は次頁以降をご覧ください)

- ・受験される方ご自身で英検ウェブサイトの専用ページをご確認の上、お申し込みいただきます。

英検 S-CBT	すべての対象教員	ネット申込	<a href="https://www.eiken.or.jp/s-cbt/teacher/index.html">https://www.eiken.or.jp/s-cbt/teacher/index.html</a>
英検(従来型)	すべての対象教員	ネット申込	<a href="https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/">https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/</a>
	小学校教員のみ	郵送申込	<a href="https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/teacher_jr.html">https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/teacher_jr.html</a>

※ 小学校教員は、英検(従来型)を利用の際は、団体番号・教員助成用パスワードを利用するネット申込か、郵送申込のいずれかを選択可。

- ・お申し込みは個人扱いとなり、受験票、合否結果はご自身で入力いただいた住所宛(英検 S-CBT ではメールアドレス宛)にお送りいたします。申込内容や、試験結果を集計した資料を勤務校へお送りすることはありません。

#### ■ お申し込み上の注意点

- ・本紙記載の方法以外でのお申し込みは、助成制度の適用対象外となります。
- ・調査研究および統計資料作成を目的として、お申し込みの際に実施するアンケート調査等にご協力いただきます。
- ・当制度を利用される場合は、一次試験、二次試験ともに日本国内の公開会場での受験に限ります。
- ・申込完了後は、理由のいかんを問わずキャンセルはできません。(学校行事を含む)

#### ■ 個人情報の取り扱い

- ・ご記入いただいた個人情報は、検定業務の円滑な実施、合格証明書発行等のサービス提供、および英語検定統計のために使用します。また、当制度を利用して受験される場合、申込内容・受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料および統計資料として国・都道府県・市区町村または一般に対して公表する場合があります。

以上

お問い合わせ先：英検サービスセンター Tel. 03-3266-6581 (平日 9:30~17:00 土・日・祝日を除く)

貴校内で対象となる教員は、簡易書留はがきより転記し、ご自身のお申し込みの際にご利用ください。

貴校の

英検団体番号：

Form for school English Proficiency Exam group number

教員助成用

パスワード：

Form for teacher support password

英検

後援：文部科学省

英検 S-CBT

英検 S-CBT 申込方法

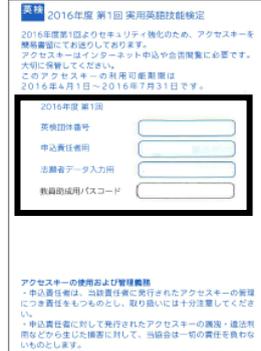
<インターネット申込のみ>

後援：文部科学省

検定料助成の実施回：2022年度 第1回、第2回、第3回検定 ※準備ができ次第ウェブ等でお知らせ予定です。

申込期間中に、以下の手順(1~4)に従って、受験される方ご自身で簡単に手続きができます。

手順1 準備



協会よりお送りする簡易書留はがきに記載の以下①②をご用意下さい。

①「英検団体番号」(8ケタ)

②「教員助成用パスワード」(6ケタ)※2022年度共通

「英検団体番号」・「教員助成用パスワード」は、各団体固有の番号帯です。

※中学・高校：簡易書留はがきは、3月末、7月中旬、11月中旬頃学校宛にお届けします。

※小学校：英検 S-CBT 教員助成ウェブサイト (https://www.eiken.or.jp/s-cbt/teacher/index.html) 内にある「小学校専用教員助成用パスワード依頼フォーム」からご依頼ください。

↑簡易書留はがき

↑はがきを開いて確認ください

手順2 「英検 S-CBT」のお申し込み

https://www.eiken.or.jp/s-cbt/

英検 S-CBT サイト

⇒ 申込・試験結果

⇒ 2021年4月以降に受験される(された)方

へお進みください。



申込手順に沿って、必要事項を入力いただけます。

手順3 「団体クーポン番号」欄への入力



「支払い方法選択」画面にて、必要事項を記入いただけます。

- ① 「団体クーポン番号をお持ちの方」にチェックをつける
② 団体クーポン番号欄に「教員助成用パスワード」(6ケタ)を入力し、「確認」ボタンを押下(番号については、記入例をご参照ください)
③ お支払い金額とクーポンの内容が正しいことをご確認いただき、「団体クーポンの内容を確認しました。」にチェックをつける

教員対象の「検定料助成」用に入力いただく「団体クーポン番号」とは・・・

「教員助成用パスワード (6ケタ)」をご入力ください。

手順4 申込完了

手続き完了後、「申込完了メール」、「受験票印刷開始のお知らせ(メール)」が届きます。

「英検 S-CBT」サイトより受験票を印刷し、指定の会場でご受験ください。



小学校教員の方は、「英検団体番号」「教員助成用パスワード」を利用せず、個人で郵送申込んでいただく方法もございますので、以下ご案内いたします。

**申込方法** ＜専用ページで必要書類を印刷し、郵送にてお申込み＞

申込期間中に、以下の手順(1～4)に従って、受験される方ご自身で簡単に手続きができます。

**手順1** 専用ページで必要書類を取得する

受付期間中に英検ウェブサイト開設される小学校教員専用ページより、必要書類一式ダウンロード・印刷します。

小学校教員対象 英検検定料助成 ( [https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/teacher\\_jr.html](https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/teacher_jr.html) )

※申込受付期間の協会必着日に間に合うよう、お早めに申請書・願書を印刷・ダウンロードいただくようお願いします。

※上記画面イメージは実際の画面と異なる場合がございます。

※「申込方法」の「PDF」必要書類一式をダウンロード・印刷。

**手順2** 必要事項の記入と学校長の署名捺印

手順1で印刷した必要書類、「申込規約」、「英検検定料助成申請書」、「申込用願書」(2ページ)の記載内容をご確認いただき「英検検定料助成申請書」、「申込用願書(1ページ目ミシン線下部の願書部分)」に必要事項を記入します。 ※「助成申請書」には学校長の署名・捺印が必要となります。

1 ページ目：申込規約



2 ページ目：助成申請書



3 ページ目：申込用願書



4 ページ目：注意事項



**手順3** 郵便為替の用意・申し込み

郵便為替にて検定料をご用意いただき、上記の手順2で作成いただいた「英検検定料助成申請書」、「申込用願書(1ページ目ミシン線下部の願書部分)」、「検定料分の郵便為替」の3点を封入し、下記の宛先に簡易書留にて送ってください。

※申込受付期間の協会必着日の厳守をお願いいたします。  
※普通郵便で送付いただいた場合、万一事故があっても補償いたしかねますので、必ず簡易書留にてお送りください。

〒162-8055 東京都新宿区横寺町55  
公益財団法人 日本英語検定協会  
英検サービスセンター 小学校教員検定料助成 係

**手順4** 申込完了、受験票の送付を待つ

以上で手続きは完了です。  
後日、協会より送付される受験票にて指定された公開会場で受験してください。

小学校教員の皆様

「英検 S-CBT」・「英検(従来型)」を、教員専用の「検定料助成」価格でご受験いただけます。  
以下の申込方法をご参考に、お申し込み手続きをおこなっていただきますようお願いいたします。

### ●英検 S-CBT の「検定料助成」を希望される場合

▶英検 S-CBT 教員助成ウェブサイト(<https://www.eiken.or.jp/s-cbt/teacher/index.html>)内にある「小学校専用教員助成用パスワード依頼フォーム」からご依頼ください。

- ・ 約 1 週間～2 週間ほどで学校宛に簡易書留はがきをお送りします。(状況によりさらにお時間をいただく可能性があります。)

### ●英検(従来型)の「検定料助成」を希望される場合

▶ 下記ウェブサイトより教員助成用パスワードをご依頼ください。

- ・ 教員助成での英検受験を希望される団体様は、ウェブサイトより教員助成用パスワードをご依頼ください。申し込みに必要な団体番号・パスワードを簡易書留はがきでお送りします。
- ・ 以前パスワードをご依頼いただいた団体様へは自動で送付されます。
- ・ 申込受付期間中に、下記の教員助成専用サイトより、お申し込みいただけます。

[教員専用特別検定料制度 \( https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/ \)](https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/)

- ・ お送りする団体番号・教員助成用パスワードは、貴校の先生方で共有してご利用いただけます。  
なお、パスワードは 2022 年度共通です。

### ▶(団体番号・教員助成用パスワードを利用せず) 郵送での教員助成の申請・申込みもできます

- ・ 団体番号・教員助成用パスワードを利用せずに、必要な申請書類を教員助成専用サイトからダウンロード・印刷し、検定料を郵便為替でお支払いいただく方法もございます。
- ・ 申込受付期間中に、下記の教員助成専用サイトにて、必要手続きをご案内しております。

[小学校教員対象 英検検定料助成 \( https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/teacher\\_jr.html \)](https://www.eiken.or.jp/eiken/group/teacher/teacher_jr.html)

教員助成制度のお申し込みは個人扱いとなりますので、試験結果等を勤務校へお送りすることはありません。

以上

学校長並びに英語担当教員の皆様

## 英語教員対象特別受験制度 2022年度 IELTS 受験助成のご案内

IELTS(アイエルツ:International English language testing system)は、世界最大級の受験者数を誇る英語運用能力評価試験です。英語4技能(リスニング、リーディング、ライティング、スピーキング)を総合的に評価し、英語環境において、学業や仕事、生活をしていくのに必要な英語力がどの程度あるかを測ります。

本特別受験制度における IELTS の受験に関しまして、下記の通りご案内申し上げます。進路指導や対面式スピーキングテストにご興味のある先生方、どうぞこの機会に是非 IELTS 受験をご検討ください。

### 特別受験料の適用について

- 適用試験：下記ブリティッシュ・カウンシル管轄のテストセンターで実施される IELTS（英国 VISA 申請用 IELTS を除く）
  - Berkeley House (<https://berkeleyhouse.co.jp/ieltestestcentre/>)
  - ブリティッシュ・カウンシル

\*日本英語検定協会実施の IELTS に関しましては、協会の Web サイトまたは別資料をご参照ください。
- 受験料：20,000 円(税込み)
- 期間：2022 年 4 月 1 日より 2023 年 3 月 31 日までに受験
- 対象者：
  - 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員の方(常勤の教員のみ)。
  - 一人一回までの適用。
  - お申し込みにあたりアンケートにご協力いただける方。
- テスト結果：受験者にのみ送付。
- 申込の流れ：
  - ① 以下メールアドレス宛てに、次の情報をご連絡ください。
    - メール件名：「IELTS 助成制度」とご記載ください。
    - メール本文：学校名、名前(日英両方)、担当学年、メールアドレス、電話番号、希望受験地
    - メールアドレス：[exams@britishcouncil.or.jp](mailto:exams@britishcouncil.or.jp)
  - ② 弊機関よりお申し込み方法と、申込コードをメールお知らせいたします。
  - ③ 上記②にてご案内した申込コードで、ご自身で受験登録をおこなってください。

### 本件問い合わせ先

ブリティッシュ・カウンシル試験部

[exams@britishcouncil.or.jp](mailto:exams@britishcouncil.or.jp)

〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 1-2



- IELTS に関する情報は右 QR コードから弊機関の Web サイトでご確認ください。
- 弊機関について：ブリティッシュ・カウンシルは、英国の公的な国際文化交流機関として、文化芸術、教育、英語を通じて、英国とその他の国の人々の間につながりを育み、互いの理解と信頼を築くために活動しています。1998 年から日本での IELTS を実施運営しています。

# IELTS™ 英語担当教員向け

英検

## 「IELTS ペーパー版受験料 助成制度のご案内」

本紙を貴校英語担当教員の皆様へ配布頂きますようお願い申し上げます。

公益財団法人 日本英語検定協会

IELTS (International English Language Testing System) は、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどへの海外留学や移住申請に採用されている4技能の英語能力判定テストです。

IELTS は、ケンブリッジ大学英語検定機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP : IELTS オーストラリアの3団体により、世界140カ国を超える1,600以上の都市に設置されたIELTS テストセンターで実施運営され、英語能力評価は世界統一基準を用います。日本英語検定協会では、2010年よりIELTS 公式テストセンターの認定を受け、ブリティッシュ・カウンシルと共同で国内の運営を行っています。

現在、世界で年間300万人以上が受験しており、その背景として世界各地で11,000を超える大学、教育団体、企業がIELTS のスコアを採用していることが挙げられます。日本の大学でも入試優遇での利用が年々増えております。

ご興味のある先生方、進路指導に役立てたいと思われる先生方、どうぞこの機会に是非 IELTS ペーパー版をご活用いただけますと幸いです。

### 記

■ **助成対象となるテスト：** 日本英語検定協会主催の **IELTS (アイエルツ) ペーパー版**

■ **教員特別受験料：** **20,000 円 (税込)** ※通常料金は 25,380 円(税込)

■ **助成制度利用対象者：**

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校教員・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・高等専門学校に勤務する**常勤の英語教員**の方。これまでに当制度を利用した累計受験者が500名に達した時点で終了とさせていただきます。多くの方にご利用いただくため、**ご受験はおひとり様年度で1回のみとさせていただきます。**

■ **助成制度該当試験日：**2022年度試験日程よりご選択ください <http://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>

■ **お申し込みの流れ** (一般受験者のお申し込みと多少異なりますため、ご注意ください)

① 以下メールアドレス宛てに、次の情報をご連絡ください。折り返し、アクセスキーと申込方法をご案内いたします。

\*メール件名：「IELTS ペーパー版受験 助成制度」とご記載ください。

\*メール本文：学校名、名前、担当学年、メールアドレス、電話番号

受験会場：札幌・仙台・東京・横浜/川崎・長野/松本・金沢・静岡・名古屋

→ [jp500ielts@eiken.or.jp](mailto:jp500ielts@eiken.or.jp) (電話 03-3266-6852)

受験会場：京都・大阪・神戸・岡山・広島・福岡・熊本

→ [jp512ielts@eiken.or.jp](mailto:jp512ielts@eiken.or.jp) (電話 06-6455-6286)

② IELTS ウェブサイト (<http://www.eiken.or.jp/ielts/>) にて IELTS ID のご登録。 ※初受験の方のみ

③ IELTS ウェブサイトの「団体受験専用ログイン」からお申し込み。

■ **お申し込み上の注意点**

① お申し込みと受験には、受験日当日まで期限が有効なパスポートが必要です。

② お申し込み、および受験の取り消し・日程変更等は、筆記テスト5日前の正午12時まで可能です。

■ **試験結果**

試験結果はご登録住所にお送りいたします。勤務校へ登録内容や試験結果は開示いたしません。

■ **特設ページ**

ご参考までに、本助成金制度に関するサイトも併せてご確認ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/group/teacher>

■ **個人情報の取り扱い**

個人情報の取り扱いに関しましては、次のサイトをご参照ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/privacy/>

以上



# 英語担当教員向け

英検

## 「IELTS コンピューター版受験料 助成制度のご案内」

本紙を貴校英語担当教員の皆様へ配布頂きますようお願い申し上げます。

公益財団法人 日本英語検定協会

IELTS (International English Language Testing System) は、アメリカ、イギリス、カナダ、オーストラリア、ニュージーランドなどへの 海外留学や移住申請に採用されている 4 技能の英語能力判定テストです。

IELTS は、ケンブリッジ大学英語検定機構、ブリティッシュ・カウンシル、IDP : IELTS オーストラリアの 3 団体により、世界 140 カ国を超える 1,600 以上の都市に設置された IELTS テストセンターで実施運営され、英語能力評価は世界統一基準を用います。日本英語検定協会では、2010 年より IELTS 公式テストセンターの認定をうけ、ブリティッシュ・カウンシルと共同で国内の運営を行っています。

現在、世界で年間 300 万人以上が受験しており、その背景として世界各地で 11,000 を超える大学、教育団体、企業が IELTS のスコアを採用していることが挙げられます。日本の大学でも入試優遇での利用が年々増えております。

**2020年度よりコンピューターで受験する IELTS コンピューター版の実施を開始して以来、人気が高まっています。**

リスニング、リーディング、ライティングのテストは、コンピューターを使って行われます。スピーキングテストは、試験官との1対1の対面形式で行われます。試験の内容、採点基準、試験時間は、IELTSペーパー版と全く同じです。IELTS コンピューター版で発行される成績証明書は、従来の IELTSペーパー版と同じようにお使いいただけますが、IELTSペーパー版よりも成績証明書の発行が早くなります。現在、東京・大阪の2拠点で受験が可能です。

### 記

- **助成対象となるテスト：** 日本英語検定協会主催の **IELTS (アイエルツ) コンピューター版**
- **教員特別受験料：** **20,000 円 (税込)** ※通常料金は 25,380 円(税込)
- **助成制度利用対象者：**

学校教育法第 1 条に規定された学校のうち、小学校教員・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・高等専門学校に勤務する**常勤の英語教員**の方。これまでに当制度を利用した累計受験者が 500 名に達した時点で終了とさせていただきます。多くの 方にご利用いただくため、**ご受験はおひとり様年度で 1 回のみとさせていただきます。**

- **助成制度該当試験日：**2022 年度試験日程よりご選択ください。 <https://www.eiken.or.jp/ielts/cdielts/#schedule>
- **お申し込みの流れ** (一般受験者のお申し込みと多少異なりますため、ご注意ください)

① 以下メールアドレス宛てに、次の情報をご連絡ください。折り返し、申込方法をご案内いたします。

\*メール件名：「IELTS コンピューター版受験 助成制度」とご記載ください。

\*メール本文：学校名、名前、担当学年、メールアドレス、電話番号

東京で受験を希望される方

→ [jp500cdi@eiken.or.jp](mailto:jp500cdi@eiken.or.jp) (電話 03-3266-6852)

大阪で受験を希望される方

→ [jp512cdi@eiken.or.jp](mailto:jp512cdi@eiken.or.jp) (電話 06-6455-6286)

② IELTS ウェブサイト内の IELTS コンピューター版 (<http://www.eiken.or.jp/ielts/cdielts>) からお申し込み。

※IELTS コンピューター版のお支払いはクレジットカード決済のみとなります。また申込システムの特性上、一度全額でお支払いいただく必要がございます。受験後に、助成金分をクレジット会社を通じてご返金いたします。

### ■ お申し込み上の注意点

- ① お申し込みと受験には、受験日当日まで期限が有効なパスポートが必要です。
- ② お申し込みは、筆記テスト3 日前の 9 時まで可能です。

### ■ 試験結果

試験結果はご登録住所にお送りいたします。勤務校へ登録内容や試験結果は開示いたしません。

### ■ 特設ページ

ご参考までに、本助成金制度に関するサイトも併せてご確認ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/group/teacher>

### ■ 個人情報の取り扱い

個人情報の取り扱いに関しましては、次のサイトをご参照ください。 <http://www.eiken.or.jp/ielts/privacy/>

# 英検 IELTS 公式テストセンター

## 受験メリットのご紹介

英検 公益財団法人  
日本英語検定協会

### 英検IELTS公式テストセンターなら…

<p><b>受験会場多数！</b></p>  <p>ペーパー版なら <b>全国主要都市</b>で 試験を開催。</p>	<p><b>受験機会多数！</b></p>  <p>コンピューター版 ならほぼ<b>毎週末</b>試験 を開催。</p>	<p><b>歴史と実績！</b></p>  <p><b>50年以上の</b> 検定試験運営の 実績。</p>	<p><b>お申し込みが 簡単！</b></p>  <p><b>日本語 ウェブサイト</b> から申込可能。</p>	<p><b>スコアアップを 実感！</b></p>  <p>マイページでは、 過去の<b>成績</b>を <b>無期限で確認</b>可能。</p>
---	---	---	--	--

### IELTSは選べる2つの受験方式

受験方式	IELTSペーパー版	IELTSコンピューター版
実施エリア	<p><b>全国主要都市</b>で実施</p> <p>札幌 仙台 東京 横浜/川崎 長野 金沢 静岡 名古屋 京都 大阪 神戸 広島 福岡 熊本</p> <p>ご自宅近くで 受験したい方に おすすめ！</p>	<p><b>東京・大阪</b>で実施</p> <p>日程が多く 予定を合わせ やすい！</p>
開催日程	<p>毎月<b>4日間</b>程度開催</p> 	<p>毎月<b>10日間</b>程度<b>1日2回</b>開催</p> 
結果 ウェブ公開	<p>試験<b>13日後</b></p>	<p>試験<b>3~5日後</b></p> <p>早く結果を 提出したい方に おすすめ！</p>
受験料	25,380円(税込)	

### IELTSの特徴

- ◆ **グローバルな基準で 4 技能を測定**
  - IELTS はライティング・リーディング・リスニング・スピーキングの4つで構成
  - 試験は多様なアクセントのリスニング問題、各国の標準英語での解答可と、国際性を重視
  - マンツーマンの対面形式の為、慣れ親しんだ方法で生きた英語力を測定
- ◆ **スコアは CEFR に対応**
  - 試験結果は 1.0~9.0 まで 0.5 刻みのバンドスコアで表示
  - スコアは世界基準の CEFR に対応
  - ※英検準1級相当となる CEFR B2 は、バンドスコア 「5.5~6.5」

詳細は、日本英語検定協会の IELTS ウェブサイトにてご確認ください。

<http://www.eiken.or.jp/ielts>

<p>お問い合わせ先</p> <p>公益財団法人 日本英語検定協会 IELTS事務局 (平日9:30~17:30、祝日を除く)</p>	<p>IELTS公式 東京テストセンター (JP500)</p> <p>TEL : 03-3266-6852 Email : jp500ielts@eiken.or.jp</p>	<p>IELTS公式 大阪テストセンター (JP512)</p> <p>TEL : 06-6455-6286 Email : jp512ielts@eiken.or.jp</p>
---	---	---

日本英語検定協会は2010年よりBritish Councilと日本国内のIELTSを共同運営しています。

英語担当教員向け

# IELTS 受験料助成制度のご案内

(アイエルツ)

2022年4月改訂

学校長並びに英語担当教員の皆様へ

IDP:IELTS Australia

IELTS (International English Language Testing System) は、海外留学や移住申請、日本国内の大学入試等に採用されている4技能の英語能力判定テストです。  
IELTS 指導にあたる教員の方、興味をお持ちの方にぜひこの制度をご活用いただければ幸いです。

## 記

- 【助成対象】** IDP 公式テストセンターで実施する IELTS (アイエルツ) 試験  
(コンピューター版、ペーパー版のいずれも可)
- 【助成金】** **5,500円** (おひとり様につき、年度で1回のご利用となります)  
コンピューター版：通常料金 26,400円 (税込) → **20,900円** (税込)  
ペーパー版：通常料金 25,380円 (税込) → **19,880円** (税込)
- 【対象者】** 学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校教員・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・高等専門学校に勤務する常勤の英語教員 (常勤のみ)。
- 【お申込みの流れ】**
- STEP 1** お申込みフォームより、お名前、ご所属、ご希望の受験日・受験会場などを入力し送信して下さい。
  - STEP 2** 本制度ご利用対象であることを確認出来次第、弊社より確認メールを送信します。
  - STEP 3** IDP の IELTS お申込みサイトより、ご自身でお申込みと正規の受験料のお支払いをお願いします。
  - STEP 4** 受験終了後、専用フォームより、助成金 (5,500円) の振込先を入力し送信して下さい。
  - STEP 5** 振込先を確認後、14日以内 (休日・祝日を除く) に助成金を指定口座へ振込みを致します。
- ※IELTS のお申込み、また当日には受験日まで有効なパスポートが必要となります。
- 【試験結果】** 結果はオンラインで確認ができ、またご自宅に郵送を致します。

**【本制度に関するサイト】**本助成金制度に関するサイトをご確認ください。 <https://ieltsjp.com/japan/about/ielts-for-teachers>IDP 公式テストセンター：IELTS 試験日はこちらをご覧ください <https://ieltsjp.com/japan/test-dates>**【本制度に関するお問合せ先】**

IDP Education Japan

事業開発日本統括責任者 市川智子

E-mail : tomoko.ichikawa@idp.com Tel : 090-9334-0355

# IELTS™

PROUD CO-OWNER OF IELTS

## IELTS が英語教員におすすめの3つの理由！

### ◎国際的な通用性の高いグローバルスタンダードの4技能試験

IELTSは英語圏のトップ大学をはじめ、世界140か国、1万以上の機関で英語力の証明として受け入れられています。将来大学院留学等キャリアアップを目指す先生方には特におすすめです。

### ◎C2までの高い英語力を測ることが可能

IELTSのスコアは4つのスキルごとに、1（最低）から9（最高）の段階評価で示されます。8.5-9.0はCEFRのC2相当の英語力。より高いレベルを目指して勉強をされている先生方は是非IELTSにチャレンジしてください！

### ◎IELTSの挑戦する高校生が年々増加中

海外の大学進学への関心が高まる中、国内の大学入試でも活用が広がるIELTSを受験する高校生が増えています。先生方がIELTSをご受験頂くことで、生徒の進路指導やIELTSの試験対策にお役立ていただけます。

## 選べる2つの受験形式！

試験形式はライティング・リスニング・リーディングをタイピングで回答する「コンピューター版」と解答用紙に記入する「ペーパー版」があり、自分に合った形式を選択できます。スピーキングは両形式とも試験官とFace to Faceの面接形式で行われます。試験の内容や難易度、採点基準は同じです。

	コンピューター版	ペーパー版
試験結果	試験日から3日～5日後	試験日から13日後
試験日程	平日・土日祝日含む週複数回開催	月最大4回（木・土曜日）
特長	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 結果の開示が早く、受験頻度が高い</li> <li>☑ 少人数の会場で集中しやすい環境</li> <li>☑ マウスクリックとタイピングで解答できる</li> <li>☑ ライティングは文字数カウントあり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>☑ 全国で開催されている</li> <li>☑ 馴染みのある紙と鉛筆の受験</li> <li>☑ 問題用紙にメモや線の書き込みがしやすい</li> <li>☑ リスニングでは10分間の転記の時間がある</li> </ul>

### IDPのIELTS公式テストセンター



## 受験対策に役立つ2つの特典付き！

IDPは試験対策が充実！IELTSをIDPでお申し込み頂くと、2つの試験対策を活用して、しっかり対策してから受験頂けます！

### 特典① ▶▶▶

**見る！IELTS動画参考書「IELTSスペシャルレクチャー」**  
4カ国で60回以上の受験経験を有する『Mr.IELTS』こと小谷 延良先生が、特別に重要ポイントを絞ったIELTS試験対策応援動画を視聴できます。特にライティング・スピーキングの詳細な解説は受験生にもわかりやすいと好評です。

### 特典② ▶▶▶

#### オンラインIELTS対策コース

豪州のマッコーリー大学監修の試験対策オンラインコースをく全てのスキルに14日間アクセス>または<リスニング、リーディング、ライティング、スピーキングの中から1つのスキルを選んで30日間アクセス>を選択可能です。



# 英語担当教員向け 「TEAP受験料助成制度のご案内」

**TEAP**  
Test of English for Academic Purposes

英検

本紙を貴校英語担当教員の皆様へ配布頂きますようお願い申し上げます。

公益財団法人 日本英語検定協会

TEAPは主に高校生を対象とした大学入試を想定して開発いたしました。日本における「大学教育レベルにふさわしい英語力」を測るため、テスト内容はすべて大学教育（留学も含む）で遭遇するアカデミックな場面・トピックを考慮しております。難易度の目安としては、英検®準2級～準1級程度で、日本の高校生の英語を測定するのに最適なレベルとなっております。

現在、270を超える大学が入試優遇でTEAPの成績を利用しており、その数も年々増えております。（2021年度入試における実績、2021年10月時点）ご興味のある先生方、進路指導に役立てたいと思われる先生方、どうぞこの機会に是非TEAPをご活用いただけますと幸甚でございます。

## 記

### ■ 助成対象となるテスト：日本英語検定協会主催の **TEAP(ティーブ)**

### ■ 教員特別受験料：7,500円（税込） ※通常料金は15,000円(税込)

### ■ 助成制度利用対象者：

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校教員・中学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・高等専門学校に勤務する常勤の英語教員の方。お申し込みされた方が一定数に達した時点で終了とさせていただきます。多くの方にご利用いただくため、ご受験はおひとり様年度で1回のみとさせていただきます。

### ■ 助成制度該当試験日：2022年度試験日程よりご選択ください（<https://www.eiken.or.jp/teap/schedule/>）

### ■ お申し込みの流れ：

※一般受験者のお申し込みと多少異なりますため、ご注意ください

※また、お申し込み締切日は、各試験回とも一般受験者の**14日前**とさせていただきます

① 以下のメールアドレス宛に次の情報をご連絡ください。折り返し、お申し込み方法をご案内いたします。

\*メールの宛先：teap-kyouinzyosei@eiken.or.jp

\*メール件名：「TEAP 受験 助成制度」とご記載ください。

\*メール本文：学校名、お名前、担当学年、メールアドレス、電話番号

② TEAPウェブサイト（<https://www.eiken.or.jp/teap/apply/>）にて、TEAP IDのご登録※初めてTEAPを受験される方のみ

③ TEAPウェブサイトからお申し込み

### ■ お問合せ先：英検サービスセンター TEAP運営事務局 TEL：03-3266-6556※平日9:30～17:00（土・日・祝日を除く）

### ■ お申し込み上の注意点

① 各会場の座席数に限りがございます。満席になった場合、その会場はお申し込みいただけません。

② 支払済みのお申し込みについては、原則としてキャンセル・返金はお受けできません。

### ■ 試験結果

試験結果はご登録住所にお送りいたします。勤務校へ登録内容や試験結果は開示いたしません。

### ■ 個人情報の取り扱い

個人情報の取り扱いに関しましては、次のサイトをご参照ください。（<https://www.eiken.or.jp/teap/privacy/>）

以上

「大学教育レベルにふさわしい英語力」を4技能で測定

# TEAP

Test of English for Academic Purposes

TEAP（ティーブ）は、大学入試および大学入学後のプレースメントテスト・効果測定としての利用を想定し開発されています。また、TEAPは大学教育で遭遇する語彙・場面・分野の問題設定でアカデミック英語能力の判定に特化しています。

TEAPをより詳細に知って頂くために・・・

## TEAPサンプル問題 無料公開中！

※リスニング音源も聞ける！  
※スピーキングの問題例／  
応答例も掲載！！



## TEAPライティングテスト・ 指導者用手引 無料配布中！



### 2022年度 試験開催地

全国26都道府県

(北海道 / 宮城 / 秋田 / 福島 / 茨城 / 栃木 / 群馬 / 埼玉 / 千葉 /  
東京 / 神奈川 / 新潟 / 富山 / 石川 / 長野 / 静岡 / 愛知 / 京都 /  
大阪 / 兵庫 / 広島 / 香川 / 福岡 / 長崎 / 熊本 / 沖縄)

※試験会場はお申し込みの際に受験者が選択します。  
※最新の情報はTEAPウェブサイトをご確認ください。



### 全国270※以上の大学入試でTEAPスコアが利用可能！

▶上智大学・早稲田大学・立教大学・東京理科大学・  
関西学院大学など

※2021年度入試実績、2021年10月時点  
※2023年度入試の内容は変更となる可能性があります。  
詳細は各大学のウェブサイトをご確認ください。

TEAP入試活用校  
検索はこちら



### 2022年度試験日程

■ 第1回

7.24 日

申込期間▶ 5月23日(月)～6月22日(水)※1

成績表必着日：8月26日(金)※2

■ 第2回

9.4 日

申込期間▶ 7月4日(月)～8月3日(水)※1

成績表必着日：10月7日(金)※2

■ 第3回

11.20 日

申込期間▶ 9月20日(火)～10月19日(水)※1

成績表必着日：12月23日(金)※2

※1 コンビニ・郵便局ATM支払いによる申し込みは、申込締切日より約1週間前に締め切ります。また、受験上の配慮が必要な方の申請書必着日は、申込締切日より約3週間早く設けています。  
※2 成績表必着日は変更となる可能性があります。最新の情報はTEAPウェブサイトをご確認ください。

### TEAPに関するお問い合わせ

英検サービスセンター TEAP運営事務局

TEL 03-3266-6556

9:30～17:00(土日祝日を除く)

詳しくはTEAPウェブサイトへ

TEAP

検索

<https://www.eiken.or.jp/teap/>



## 2022年度 小・中・高等学校等教員を対象とした 特別受験制度について

**受験・受講対象者：**

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校の教員、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、高等専門学校の英語教員（常勤に限る）

検定の種類	ケンブリッジ英語検定	ケンブリッジ英語検定 4技能CBT リンガスキル	TKT 英語教授知識認定テスト
対象となる試験/コース	<b>東京会場</b> B2 First/C1 Advanced 実施時期：9月/11月他 詳細は当該センターのウェブサイトをご参照のこと <a href="http://iltc.co.jp/aboutlinguaskill.html">http://iltc.co.jp/aboutlinguaskill.html</a> <b>大阪・神戸会場</b> B2 First/C1 Advanced 試験,実施時期,会場についてはウェブサイトをご参照のこと <a href="https://cambridgecentre.jp/">https://cambridgecentre.jp/</a>	<b>東京千駄ヶ谷会場</b> 実施時期：毎月1～2回 <b>自宅受験</b> 実施時期：受験者の希望する日時  4技能：L&R/W/Sの3モジュールを受験	<b>基本モジュール</b> モジュール1/モジュール2/モジュール3 <b>専門モジュール</b> TKT: CLIL / TKT: YL <b>実施時期</b> オンデマンドの試験であるため助成制度に参加の TKTセンターに直接確認願います
試験/コース提供者	ケンブリッジ大学英語検定機構認定試験センター  JP113 (株)ジェー・エル・ティー・シー JP176 西日本試験センター	ケンブリッジ大学英語検定機構認定試験センター  JP026 河合塾ケンブリッジ英語検定事務局	ケンブリッジ大学英語検定機構認定 英語教授資格(TKT)センター JP002/JP026/JP113/JP176 詳細は資料3-1を参照のこと
特別価格として提供する 検定料(税込価格) * ( ) 参考価格	<b>東京会場</b> B2 First ¥16,280 (¥20,350)、C1 Advanced ¥18,040 (¥22,550)  <b>大阪・神戸会場</b> B2 First ¥17,480 (¥21,850)、C1 Advanced ¥19,240 (¥24,050) *別途事務手数料 ¥700	<b>東京千駄ヶ谷会場</b> 4技能：¥7,200 (¥9,000)  <b>自宅受験</b> 4技能：¥8,200 (¥10,000)	1モジュールにつき(全モジュール共通) ¥7,700 (¥8,800)
検定料等助成の実施期間	2022年4月～2023年3月末までに実施される検定	2022年4月～2023年3月末までに実施される検定	2022年4月～2023年3月末までに実施される検定
申込みの流れ	資料1 参照のこと	資料2 参照のこと	資料3 参照のこと
お問い合わせ先	試験会場により異なる(資料1を参照) JP113 (株)ジェー・エル・ティー・シー JP176 西日本試験センター	JP026 河合塾ケンブリッジ英語検定事務局 Tel: 03-6811-5520 Email: <a href="mailto:cambridge-jp026@kawajuku.ac.jp">cambridge-jp026@kawajuku.ac.jp</a>	ケンブリッジ大学英語検定機構 Email: <a href="mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org">InfoJapan@cambridgeenglishreps.org</a>

※最少催行人数の規定等で試験によっては催行が見送られる場合もありますので、予めご承知おき下さい。試験実施に関わる最新情報につきましては、受験を検討されている試験センターに直接ご確認いただきますようお願いいたします。なお、試験日やセンターの一覧は<https://www.cambridgeenglish.org/jp/exams-and-tests/exam-dates/>からアクセス可能です。

下記試験センターにて特別価格でのご提供が可能です。  
受験される方ご自身または団体の代表者が、受験を希望される試験センターに直接Email で必要事項をご連絡下さい。

<b>JP113</b> (株)ジェー・エル・ティー・シー	<b>JP176</b> 西日本試験センター
Email 宛先： <a href="mailto:info@jltc.co.jp">info@jltc.co.jp</a> 件名「MEXT-ケンブリッジ英語検定料助成制度2022」 ウェブサイト： <a href="http://jltc.co.jp/">http://jltc.co.jp/</a> 試験会場：東京（水道橋） 支払方法：試験センター指定の銀行口座にお振込み	Email 宛先： <a href="mailto:info@cambridgecentre.jp">info@cambridgecentre.jp</a> 件名「MEXT-ケンブリッジ英語検定料助成制度2022」 ウェブサイト： <a href="https://cambridgecentre.jp/">https://cambridgecentre.jp/</a> 試験会場：大阪・神戸 支払方法：試験センター指定の銀行口座にお振込み
2022年度対象の試験と日程 B2 First 9/24（土）、2023 3/4（土） C1 Advanced 9/10（土）、11/12（土）、2023 2/4（土）	2022年度対象の試験と日程については直接試験センターのウェブサイトをご確認ください <a href="https://cambridgecentre.jp/">https://cambridgecentre.jp/</a>

試験センターより、お申込みの際しより詳しいご案内を差し上げます。  
また試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってお支払い下さい。

**必要事項：**

- |             |               |   |
|-------------|---------------|---|
| 1. 氏名（漢字）   | 5. Email アドレス | 9. 団体の場合、受験人数                               |
| 2. 氏名（ローマ字） | 6. 受験 検定名     | 10. 検定料助成制度識別コード： <b>MEXT-Cambridge2022</b> |
| 3. 学校名      | 7. 受験 希望センター  |   |
| 4. 電話番号     | 8. 受験 希望日     |   |

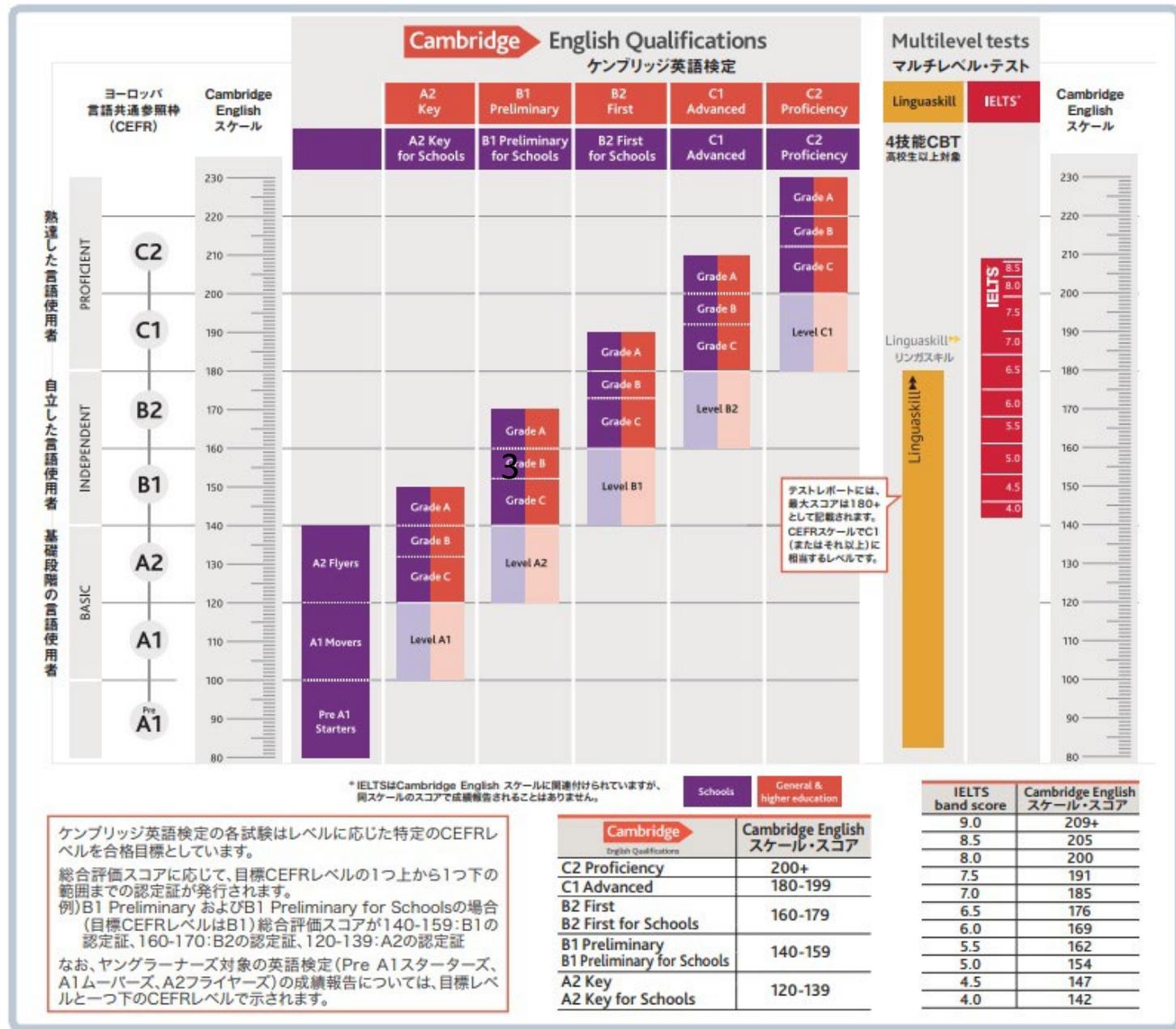
※専用ウェブサイト (<https://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/>) よりご確認ください。

※更新情報は上記ウェブサイトにて連絡いたします。どうぞご確認ください。

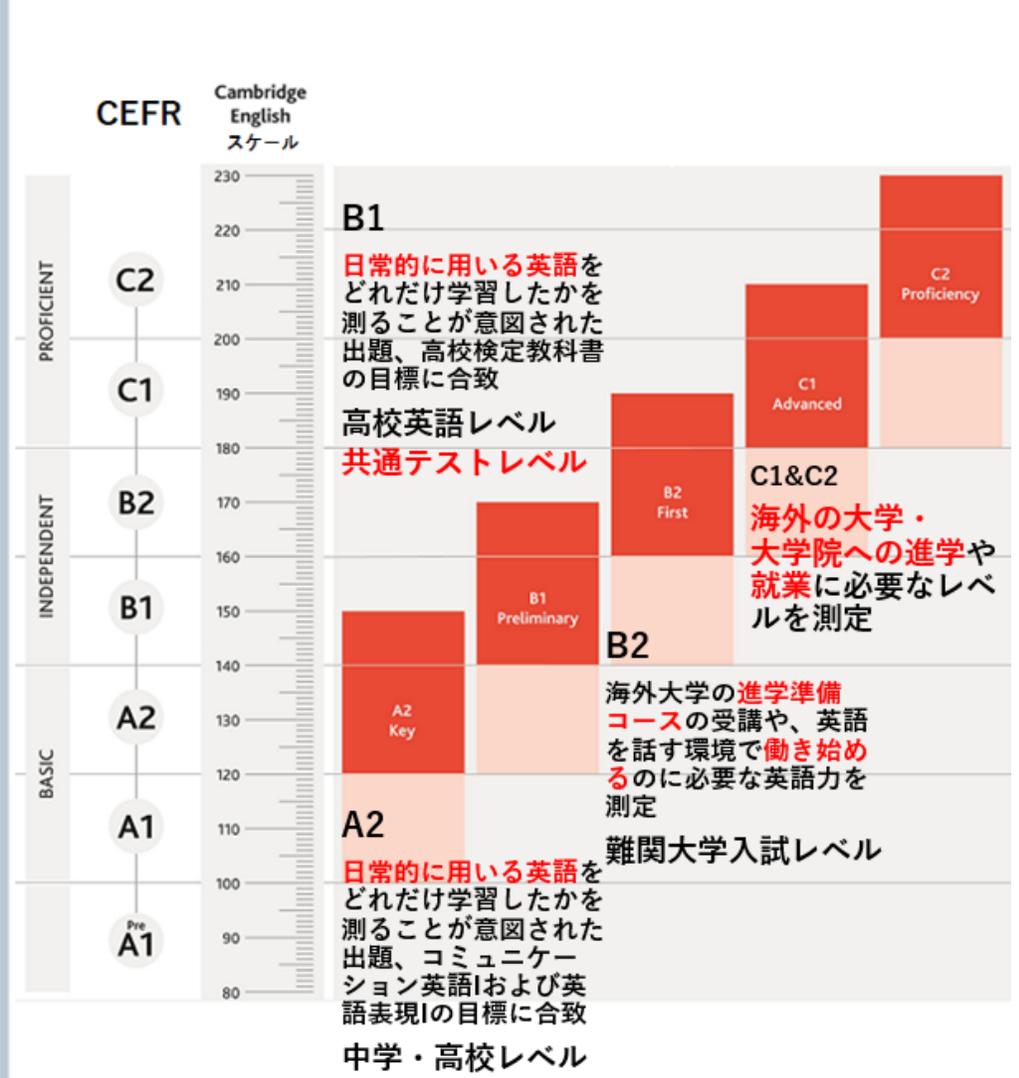


試験センターから申込完了のご連絡が送付されます。

# ケンブリッジ英語検定が測定するのは？



## Cambridge English Qualifications



出所：ケンブリッジ大学英語検定機構 試験開発部門 日本統括オフィス

## 資料 2 お申込みの流れ

受験される方ご自身または団体の代表者が、試験センターまで直接Email で必要事項をご連絡下さい。

### JP026 河合塾ケンブリッジ英語検定事務局

Email宛先: cambridge-jp026@kawaijuku.ac.jp

ウェブサイト: <https://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/>

試験会場: 東京(千駄ヶ谷)での受験、もしくはご自宅での受験をご選択ください

申込締切: 試験日によって異なります。Emailにてご連絡ください

支払方法: 試験センター指定の銀行口座にお振込み

実施時期: 【試験会場】毎月1~2回の開催を予定しております  
【自宅受験】随時実施致します(受験者の方と個別に相談の上決定)

### 『Linguaskill (リンガスキル) \*』

- ✓迅速かつ正確に判定される英語オンラインテスト。
- ✓L&Rはコンピューター適応型(CAT)、WやSはケンブリッジ英語検定をベースに育成したAIが判定。
- ✓技能別(モジュール別)でも、4技能一括でも受験可能。
- ✓テストは、言語能力を評価する国際基準であるヨーロッパ言語共通参照枠(CEFR)に準拠。
- ✓成績報告書にはCambridge English スケールのスコアが記載されるので、試験結果をケンブリッジ英語検定やIELTSと比較可能。

\*ビジネス版を除く

試験の構成	
	リーディング&リスニング (2技能を合わせて試験) <b>60-85分</b> 程度
	ライティング <b>45分</b>
	スピーキング <b>15分</b> 程度

※最少催行人数の規定等で催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

試験センターより、お申込みに際しより詳しいご案内を差し上げます。  
また、試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので、各センターの案内にそってお支払い下さい。

必要事項:

- |             |              |   |
|-------------|--------------|---|
| 1. 氏名(漢字)   | 5. Emailアドレス | 9. 団体の場合、受験人数                               |
| 2. 氏名(ローマ字) | 6. 受験検定名     | 10. 検定料助成制度識別コード: <b>MEXT-Cambridge2022</b> |
| 3. 学校名      | 7. 希望試験会場    |   |
| 4. 電話番号     | 8. 受験希望日     |   |

※専用ウェブサイト(<https://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/>)よりご確認下さい。

※更新情報は上記ウェブサイトにて連絡いたします。どうぞご確認下さい。



試験センターから申込完了のご連絡が送付されます



TKT : <https://www.cambridgeenglish.org/jp/teaching-english/teaching-qualifications/> をご覧ください。

**手順 1**

受験される方ご自身または団体の代表者が、ケンブリッジ大学英語検定機構まで Email で必要事項をご連絡下さい

Email 宛先 : [InfoJapan@cambridgeenglishreps.org](mailto:InfoJapan@cambridgeenglishreps.org)

**必要事項 :**

- |              |                |                           |
|--------------|----------------|---------------------------|
| 1. 氏名 (漢字)   | 5. Email アドレス  | 9. 団体の場合、受験人数             |
| 2. 氏名 (ローマ字) | 6. 受験 検定名      | 10. 検定料助成制度識別コード          |
| 3. 学校名       | 7. 受験希望センター/会場 | <b>MEXT-Cambridge2022</b> |
| 4. 電話番号      | 8. 受験希望日       |                           |

※専用ウェブサイト (<https://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/>) よりご確認ください



**手順 2**

(ケンブリッジ大学英語検定機構より連絡を受けた) 以下のリストにあるご希望の試験センターより、お申込みに際しより詳しいご案内を差し上げます。また、試験センターより検定料の振込方法をお知らせしますので各センターの案内にそってお支払願います。

**特別価格\*で提供する英語教授資格 (TKT) センター/ウェブサイト**

(\*1モジュールにつき ¥7,700)

JP002 レクシスジャパン <http://lexisenglish.co.jp/>

JP026 学校法人河合塾 <https://www.kawai-juku.ac.jp/cambridge-english/exm/>

JP113 (株)ジェー・エル・ティー・シー <http://jltc.co.jp/>

JP176 西日本試験センター <https://cambridgecentre.jp/>

更新情報は上記専用ウェブサイトにて連絡いたします。



試験センターから申込完了のご連絡が送付されます

※最少催行人数の規定等で試験によっては催行が見送られる場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。

# 英語教授知識認定テスト (TKT: Teaching Knowledge Test)

## 英語教授法に関する知識を測定する国際標準の認定テスト



### 資料3-1

基本 モジュール	モジュール1	英語の学習と指導に関する言語知識・背景	80分 80問	マーク式
	モジュール2	指導案作成と英語教授のための教材活用法	80分 80問	マーク式
	モジュール3	授業マネジメント	80分 80問	マーク式
専門 モジュール	TKT: CLIL	学習者の母語ではない言語を介して教科を教える「CLIL: <u>C</u> ontent and <u>L</u> anguage <u>I</u> ntegrated <u>L</u> earning (内容言語統合型学習)」用テスト	80分 80問	マーク式
	TKT: YL	幼児～小学生( <u>Y</u> oung <u>L</u> earners)に英語を教えるのに必要な方法やスキルに関する知識を測るテスト。小学校英語の指導者に最適	80分 80問	マーク式
歴史	世界的なニーズにより開発され、2005年スタート			
取得メリット	世界各国では英語教師としての採用時の最低条件とされることが多い。世界標準資格			
作成意図	すべての英語教師に求められる基礎的な知識に焦点を当て、国際的な基準に従って作成			
テスト結果	合格・不合格ではなく、各モジュールの成績がBand 1 (limited: 限られた知識) からBand 4 (extensive: 広範な知識) で評価される			
受験対象者	英語が母語でない人、および英語ネイティブスピーカー			
必要とされる英語力	CEFR ( Common European Framework of Reference for Languages ) B1レベル相当以上			

専用ウェブサイト (<https://www.cambridgeenglish.org/jp/mext/>) よりご確認下さい。  
 ※ニーズやスケジュールに合わせて、1モジュールずつ受験することや、複数を組み合わせて同日に受験することが可能です。



2022年4月

都道府県教育委員会 御中  
政令市教育委員会 御中  
都道府県私立学校所管部局 御中  
構造改革特区法第12条第1項の認定を受けた  
地方公共団体の株式会社立学校事務主管部局 御中  
全国国立大学附属学校連盟 御中  
国立高等専門学校機構 御中  
全国公立高等専門学校協会 御中  
日本私立高等専門学校協会 御中

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

## TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について

### I. 特別受験料の適用について

- a) 適用試験 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト
- b) 受験料 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 1名につき税込 4,070 円 (通常税込 7,810 円)
- c) 期間 : 2022年4月1日より2023年3月31日までの1年間 (申込日ではなく、受験日を適用)
- d) 対象者 : 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)。  
※一人一回までの適用 (※2012年4月1日より2022年3月31日に実施された英語教員対象特別受験料で受験した場合も一回に含む)。  
お申し込みにあたり下記IIのアンケートにご協力いただきます。
- e) テスト結果 : 受験者にのみ送付。
- f) 申込の流れ : 上記、教育委員会等から学校長を通じ受験者へ申込方法(「英語教員専用バウチャーコード取得サイト」及び「文部科学省特別キー」)を通知いただきます。詳細は次ページをご参照ください。

### II. 受験者データの分析・検証について

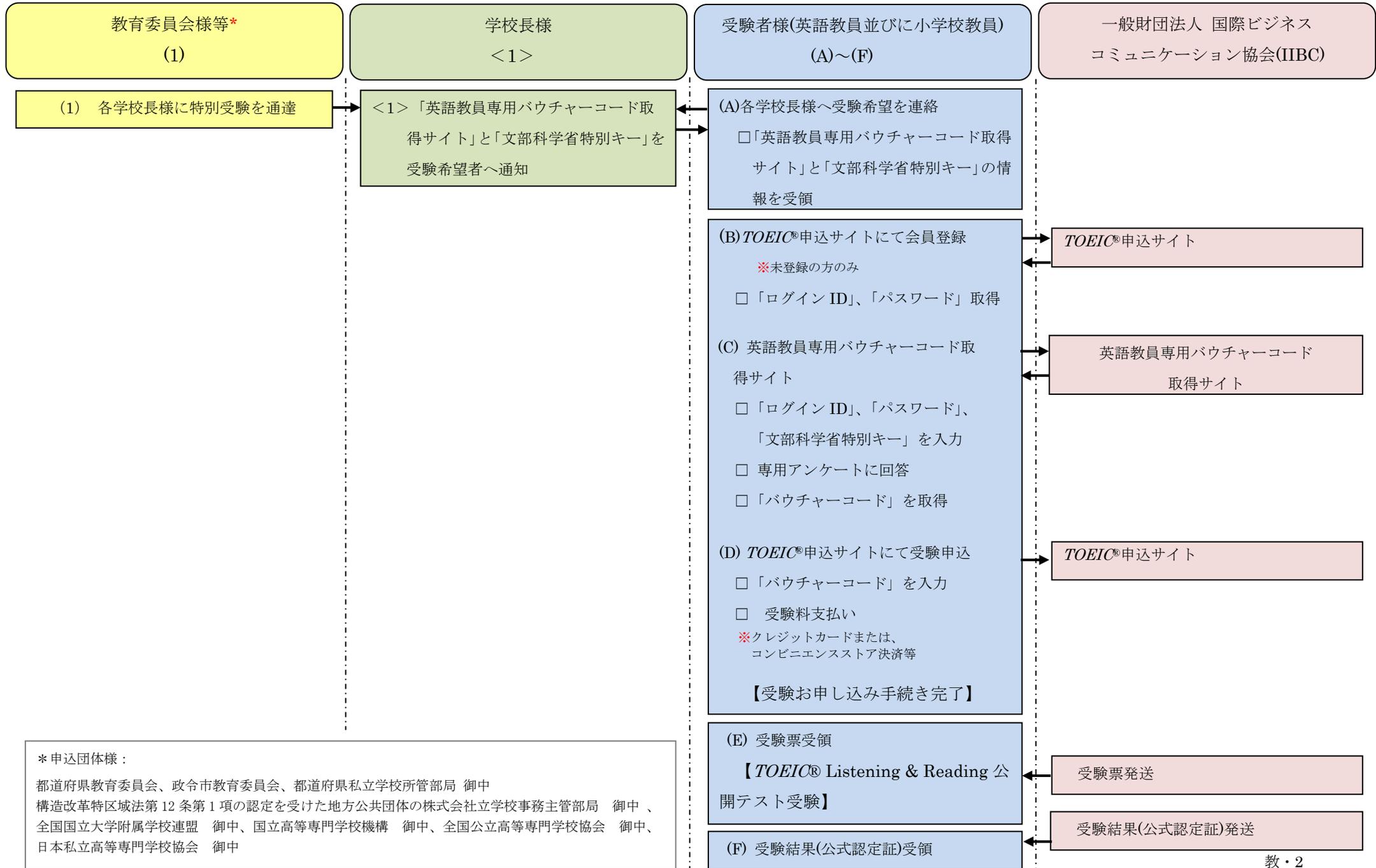
- a) スコアの定量・定性的な調査を目的としたアンケートの実施
  - ※ アンケートの項目・フォーマットは統一のものを使用いたします。
  - ※ 最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。
- b) 受験者の平均点およびスコア分布や属性ごとのデータ提供
- c) 上記分析は適用期間中、年1回実施予定

### III. 本件問い合わせ先

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会  
IP事業本部 IP普及ユニット 学校普及チーム 担当：中篤、吉崎  
住所：〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2 山王グランドビル  
TEL：03-5521-5911 FAX：03-5521-5915

以上

### TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 特別受験の流れ



英語担当教員並びに小学校教員 様

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会

## TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について

### I. 概要

- a) 適用試験 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト
- b) 受験料 : TOEIC® Listening & Reading 公開テスト 1名につき税込4,070円(通常税込7,810円)
- c) 期間 : 2022年4月1日より2023年3月31日までの1年間(申込日ではなく、受験日を適用)
- d) 対象者 : 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤の教員のみ)。  
※一人一回までの適用(※2012年4月1日より2022年3月31日に実施された英語教員対象特別受験料で受験した場合も一回を含む)。  
お申し込みにあたり下記IIのアンケートにご協力いただきます。
- e) テスト結果 : 受験者にのみ送付。
- f) 申込の流れ : 学校長様等から申込方法(「英語教員専用バウチャーコード取得サイト」および「文部科学省特別キー」)の情報を受領いただきます。詳細は次ページをご参照ください。
- g) URL : TOEIC®公式サイト <http://www.iibc-global.org/toEIC/>  
TOEIC®申込サイト <https://ms.toEIC.or.jp/Usr/Pages/Member/ServiceTop.aspx>  
英語教員専用バウチャーコード取得サイト <https://sp.toEIC.or.jp/Mext/Pages/Entry/Login.aspx>

### II. アンケートについて

- a) スコアの定量・定性的な調査を目的としたアンケートの実施  
※ アンケートの項目・フォーマットは統一のものを使用いたします。  
※ 最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。

### III. 個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報は、受験者データの分析・検証のためにのみ使用します。最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。

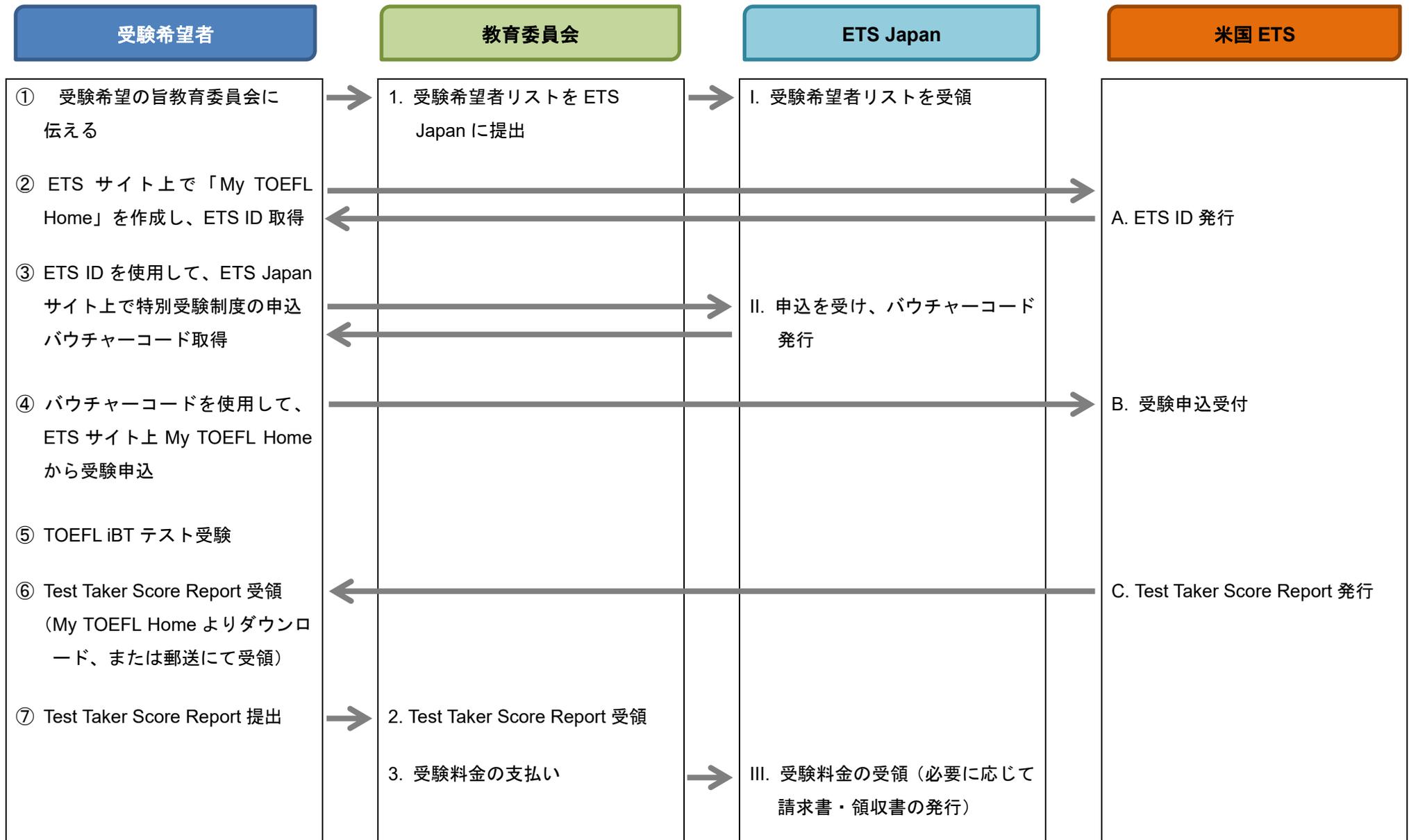
なお、本制度を利用して受験される場合、その受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料及び統計資料として公表する場合がありますので、予めご了承下さい。

### IV. 本件問い合わせ先

一般財団法人 国際ビジネスコミュニケーション協会  
IIBC 試験運営センター  
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル  
TEL: 03-5521-6033 E-mail: [net-support@iibc-global.org](mailto:net-support@iibc-global.org)  
(土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~16:00)

以上

各都道府県教育委員会様経由でのお申込みの流れ（図表）





拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。「文部科学省特別キー」につき、以下の通りお伝えいたしますのでご査収の程、宜しくお願い申し上げます。お一人様1回のみ割引（※2012年4月1日より2022年3月31日に実施された英語教員対象特別受験料で受験した場合も一回に含む）のため、既に文部科学省特別キーを利用しご受験いただいた方は割引対象とならない点、ご注意ください。

敬具

記

# 文部科学省特別キー

# 5aybfvhsXM

## 注意事項

- (1) : 学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員（常勤の教員のみ）にのみ適用されるもので、他人への譲渡はできません。万が一、当該者以外の文部科学省特別キーまたはバウチャーコード（TOEIC Listening & Reading 公開テストをお申し込みいただく際、英語教員を対象とした特別受験料※を適用するために必要なコード）の取得が確認された場合、受験したテストのスコアを無効とし、テストの採点を行わない、または公式認定証を発行しない等の措置を取ることがあります。  
※1名につき税込4,070円。
- (2) : 当該者以外の第三者が不正に当該サービスを利用するおそれがあると判断した場合、当該サービスを適正に運営する目的の範囲内において、教育委員会等に対して、本サービスを申し込んだ、または利用しようとしている方に関する身元情報を照会することがあります。
- (3) : 本サイトで取得したバウチャーコードを利用せずに TOEIC® Listening & Reading 公開テストをお申し込みの場合、英語教員対象特別受験料は適用されません。
- (4) : (3) の場合、キャンセルや返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) : バウチャーコードは、お一人一回のみ利用可能です（※2012年4月1日より2022年3月31日に実施された英語教員対象特別受験料で受験した場合も一回に含む）。既に「文部科学省特別キー」をご利用になり、ご受験いただいた方は、特別受験対象外となります。
- (6) : 未使用のバウチャーコードを紛失された場合は、再度ログインしていただいた後に再取得が可能です。
- (7) : 文部科学省特別キーについて、各学校管理職様への通達は各教育委員会等からとさせていただいており、また英語教員（常勤のみ）への通達窓口は各学校管理職様からとさせていただいております。
- (8) : 一般的な TOEIC® Listening & Reading 公開テストお申し込み方法（インターネット経由）に関しましては、電話またはメールにて IIBC 試験運営センターまでお問い合わせください。  
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-14-2 山王グランドビル  
TEL: 03-5521-6033、E-mail: net-support@iibc-global.org  
（土・日・祝日・年末年始を除く 10:00~16:00）

以上

# TOEIC® Listening & Reading公開テスト 英語教員対象特別受験料適用について



2011年6月に文部科学省から発表された「国際共通語としての英語力向上のための5つの提言と具体的施策」に基づき、2022年4月1日より2023年3月31日までの1年間、学校教育法第一条に規定された学校のうち、小学校教員※、並びに中学校、義務教育学校、高等学年校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員（常勤の教員のみ）を対象に、TOEIC® Listening & Reading公開テスト 英語教員対象特別受験料を適用させていただくことになりました。

※小学校教員は2014年度より適用

## TOEIC® Listening & Reading公開テスト スケジュール

試験日	申込期間・結果発送予定日
2022年5月29日(日)	<p style="text-align: center;"><b>TOEIC®公式サイトで ご確認ください。</b></p> <p style="text-align: center;"><a href="http://www.iibc-global.org/toEIC/">http://www.iibc-global.org/toEIC/</a></p>
2022年6月26日(日)	
2022年7月24日(日)	
2022年8月21日(日)	
2022年9月11日(日)	
2022年10月2日(日)	
2022年10月23日(日)	
2022年11月20日(日)	
2022年12月18日(日)	
2023年1月29日(日)	
2023年2月26日(日)	
2023年3月19日(日)	

## 「GTEC」CBT タイプ英語教員向け受検料特別割引のご案内

株式会社ベネッセコーポレーションでは、文部科学省の英語担当教員の英語力・指導力向上に向けた取り組みをご支援するため、英語担当教員を対象に特別割引料金で「GTEC」CBT タイプをご受検いただける機会を準備しております。

英語力・指導力向上のお取り組みの一助として、是非この機会をご活用いただけますと幸いです。

### 1. 割引対象の試験

4技能英語テスト 「GTEC」CBT タイプ

### 2. 特別割引料金

7,920円（税込）

＜ご参考＞割引前受検料：9,900円（税込）

### 3. 割引対象者

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員（常勤に限る）

### 4. 2022年度実施概要

申し込み期間	第1回申し込み期間：2022年5月15日（日）12時～6月3日（金）17時 第2回申し込み期間：2022年9月18日（日）12時～10月7日（金）17時 第3回申し込み期間：2023年1月22日（日）12時～2月10日（金）17時
検定日	第1回検定日：2022年7月10日（日） 第2回検定日：2022年11月13日（日） 第3回検定日：2023年3月19日（日） ※年度内2回まで受検可能です。
試験時間	約150分 ※コンピュータによる実施のため、試験時間は受検者によって異なります。 ※試験開始から終了までに、休憩時間はありません。
試験方法	会場に設置したパソコンを利用
受検地	全国公開会場（ <b>GTEC 公式 WEB サイトにて最新情報をご確認ください。</b> ） ※受検会場は、申し込み完了後、受検日約10日前にマイページ上の受検票で確認できます。また、自治体等でご希望数の座席数の確保は、いたしかねます。
支払方法	・クレジットカード ・コンビニエンスストア払い
当日持参するもの	・本人確認書類 ・受検票（指定期日よりマイページから印刷が可能となります。印刷可能になりましたら、ご登録いただいたメールアドレスにご連絡致します。）
試験結果返却予定	受検日の約5週間後に、受検者宛てにオフィシャルスコア証明書（1通）を送付 ※受検日の約5週間後に、マイページからもスコア情報を確認できます。
実施団体	株式会社 ベネッセコーポレーション

## テスト概要

測定技能	問題数	試験時間	満点	解答方法
SPEAKING	7問	約 20 分	350 点	音声録音による解答
WRITING	6問	約 65 分	350 点	キーボード入力による解答
LISTENING	約 35 問	約 25～35 分	350 点	クリック形式による選択
READING	約 32 問	約 40 分	350 点	クリック形式による選択

## 5. お申し込み方法（受検者ご自身でお願いします）

### ① 「GTEC」の Web サイトから「GTEC」ID の登録をする

※「GTEC」CBT タイプを初めて受検される方のみ

<GTEC ID 登録画面>

URL : <https://order.gteccbt.com/user/regist>



「GTEC」CBT

検索



### ② 「GTEC」の Web サイト（マイページ）から申し込む

受検地の選択、顔写真のアップロード等をお願いいたします。

- 各受検地の座席数は決まっておりますので、早めにお申し込みください。
- お支払い方法の選択にて「割引コードをご利用の方は、こちらから」をクリックし、以下の割引コードとご自身の学校名をご入力ください。

クリック

> 割引コードをご利用の方は、こちらから

割引コード	15 桁の割引コード	こちらに割引コードを入力することで特別割引料金にてお申し込みができます。
学校名	(例) ○○高等学校 ※割引コード利用の際は、必ず入力してください。	先生が所属されている学校名を入力してください。

#### ▼割引コード

有効期間	割引コード
2022 年 4 月 1 日 ~ 2023 年 3 月 31 日	DSCS5GYC3MLUDZ7

### ③ 「申し込み・支払完了のお知らせメール」が届く

メールが届きましたら申し込みは完了です。このメールは削除せずにきちんと保管してください。

### ④ 受検案内のメールが届く

受検日の 10 日ほど前になると通知メールが届き、マイページ上から受検票をご確認いただけるようになります。受検票は出力し、当日ご持参ください。

## 6. お問い合わせ先

株式会社ベネッセコーポレーション

「GTEC」CBT タイプ専用 お問い合わせ窓口 0570-064652

受付時間/月～金 9:00～18:00（土日祝、年末・年始を除く）

「GTEC」CBT タイプに関する詳細は、公式 Web サイトでご確認ください。

<https://www.benesse.co.jp/gtec/>

## <英語教員対象特別受験制度における TOEFL iBT®テスト受験に関するご案内>

本特別受験制度における TOEFL iBT テストの受験にあたって、以下ご案内申し上げます。

### 【対象となる試験】

TOEFL iBT®テスト

TOEFL iBT® Home Edition (自宅受験版 TOEFL iBT®テスト)

### 【受験料】

本特別受験制度の受験においては25,000円(消費税込)で受験いただけます。(2022年4月1日より適用)  
TOEFL iBT テストの正規受験料はUS\$245です。(2022年4月現在)

※TOEFL iBT テストの受験料は、主催団体 ETS の判断により変更の可能性があります。変更時期は通常7月  
です。正規受験料が変更となった場合は本特別受験制度の受験料も変更します。また、為替レートの変動に  
よっても受験料を見直す場合があります。

### 【対象者】

学校教育法第1条に規定された学校のうち、小学校の教員、並びに中学校、義務教育学校、高等学校、中等教  
育学校、特別支援学校及び高等専門学校の英語教員(常勤に限る)

受験回数の制限はございませんので、おひとり様何度でも本特別受験制度をご利用いただけます。

### 【実施期間】

2022年4月1日～2023年3月31日

### 【受験申込の流れ】

本特別受験制度における TOEFL iBT テスト受験にあたっては、2・3 ページ目に記載の「お申込み手順」及び  
「受験にあたっての注意事項」をご参照いただき、お申込ください。

### 【教育委員会様がバウチャー購入をご希望の場合】

各都道府県の教育委員会様が受験希望者を募り、まとめてバウチャーをご購入いただくことも可能です。

詳細は4・5 ページ目をご参照ください。

2022年4月

本特別受験制度の照会先

[TOEFL®テスト日本事務局]

ETS Japan 合同会社

英語教員対象特別受験制度担当：立山・藤原

電話：03-6272-8543

FAX：03-6272-8544

E-mail:educators@etsjapan.jp

(現在テレワーク中のためご連絡はメールにてお願いいたします)

## 英語教員対象 TOEFL iBT®テスト特別受験制度お申込み手順

特別受験制度を利用して TOEFL iBT テストを受験される場合、以下の申込手順に従ってお申込みください。なお以下の申込手順ではなく通常の受験手続で申し込まれた場合、**割引料金は適用されず正規の受験料**になりますので、ご注意ください。

ETS Web ホーム	<b>STEP 1</b> Bulletin (受験要綱) 入手・必読	ETS TOEFL テスト公式 Web サイトから Bulletin (受験要綱) を入手し、申込前に内容を必ず確認してください。すべての受験者は、Bulletin を読むことが必須とされています。 >>> <a href="http://www.ets.org/toefl/ibt/about/bulletin/">www.ets.org/toefl/ibt/about/bulletin/</a>
	<b>STEP 2</b> 身分証明書 (ID) の準備	TOEFL iBT テスト受験には、ETS が定める有効な身分証明書 (ID) が必要です (原則有効期限内のパスポート)。受験申込の際に登録する氏名と ID に記載されている氏名の <b>スペルは完全に一致</b> している必要があります。 <b>テスト当日に規定の ID を提示できなければ、受験は許可されず、返金もありませんのでご注意ください。</b> >>> <a href="http://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink03">www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink03</a>
	<b>STEP 3</b> My TOEFL Home 作成	ETS TOEFL テスト公式 Web サイト上で個人のアカウントページ「My TOEFL Home」を作成してください (無料)。作成後、氏名、生年月日の訂正・変更はできませんので、情報は正しく入力してください。 <b>※この時点では受験申込手続・支払を行わないでください (この段階で申込手続・支払を行うと、受験料が正規料金の扱いとなりますのでご注意ください)。</b> >>> <a href="http://www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink04">www.toefl-ibt.jp/test_takers/toefl_ibt/register.html#pagelink04</a>
	ETS ID 取得	「My TOEFL Home」作成後、ETS ID が発行されます。この ETS ID は、本制度申込時に必要となります。
ETS Japan Web ホーム	<b>STEP 4</b> 特別受験制度利用申込	ETS Japan の Web サイトより、特別受験制度へお申込みください。(STEP3 で取得した ETS ID が必要になります) >>> <a href="http://www.toefl-ibt.jp/educators/toefl_ibt_forteachers/application.html#pagelink03">www.toefl-ibt.jp/educators/toefl_ibt_forteachers/application.html#pagelink03</a>
	申込受理のお知らせ	ETS Japan より E-mail にて申込受理およびお支払いのご案内をいたします。お支払いは、銀行振込のみとなります。
	<b>STEP 5</b> 受験料のお支払い	E-mail にてご連絡した振込先へ受験料のお振込みをお願いいたします。ご連絡から 1 か月以上お振り込みがない場合は、お申込をキャンセルとさせていただきます。
	バウチャーコード取得	受験料支払確認後、ETS Japan より E-mail にてバウチャーコードを送付します。(バウチャーコード送付までに 1 週間程かかる場合があります)

STEP 6  
TOEFL iBT テスト申込

申込手續完了・受験

STEP3 で作成した「My TOEFL Home」上でテスト申込手続きを行ってください。

- ①「My TOEFL Home」にログイン
- ②「Register / Find Test Centers, Dates」から申込
- ③希望テスト日・会場を選択し、必要事項を入力
- ④スコアレポート送付手続（任意）

ETS Japan（Institution Code：C987）を入力

※任意ではございますが、より良いデータ収集のため、是非ご協力をお願いいたします。

- ⑤支払画面にてSTEP5 で取得した**バウチャーコード**を入力
- ⑥TOEFL iBT テスト申込完了

## 受験にあたっての注意事項

受験のお申込にあたっては、以下の点にご注意ください。

1. 本特別受験制度は日本国内の受験でのみ利用可能です。お渡しするバウチャーコードは日本国外での受験にはご利用できませんので、ご注意ください。
2. TOEFL iBT テストをお申込いただいた後に受験日を変更する場合は、正規の変更手数料がかかります。（変更手数料：US\$60）変更手数料は受験者ご自身でご負担ください。インターネットまたは電話で受験日の4日（中3日）前までに手続きを行う必要があります。
3. バウチャーコード発行後、未使用での有効期限（発行後6ヵ月）切れや受験申込の有無にかかわらずキャンセルされた場合、TOEFL テスト日本事務局から受験料の返金は一切ありませんのでご注意ください。万が一、バウチャーに不備があった場合にはご連絡をお願いします。  
※2021年8月26日以降発行のバウチャーに適用します、2021年8月25日以前にご購入の方は [educators@etsjapan.jp](mailto:educators@etsjapan.jp) へご連絡ください。
4. 本特別受験制度でお申込いただいた場合、バウチャーの有効期限はバウチャー発行後6ヶ月です。バウチャーコードを弊社からお渡しして6ヶ月以内に受験のお申込をされなかった場合、お渡ししたコードは無効となり、利用できなくなりますのでご注意ください（バウチャーコードが無効になった場合でも、受験料の返金は一切ありませんのでご注意ください）。
5. こちらでご案内している申込手順に沿わず、通常の受験申込を行った場合には本特別受験制度の割引料金は適用されません。TOEFL iBT テストの正規受験料（US\$245）が適用となりますのでご注意ください。
6. 本特別受験制度のお申込時にご記入いただいた個人情報、および任意により弊社にお送りいただいたTOEFL iBT テストスコアは、受験者データの分析・検証の目的にのみ使用します。最終的な分析結果に個人が特定される情報は掲載されません。なお、本特別受験制度を利用する場合、受験者の同意の下で、その受験結果を個人が特定されない形で調査研究資料及び統計資料として公表する場合があります。（弊社の個人情報の取扱に関してはETS Japan WEB サイト上に掲載）

## 各都道府県教育委員会様経由でのお申込みの流れ

教員が個人で申込・支払をする他、対象の英語教員に受験していただくために、教育委員会様が TOEFL iBT® テスト受験料を一部補助もしくは全額負担してバウチャーをご購入いただくことも可能です。  
本特別受験制度開始以来、最も多くの教育委員会様にご利用されている方法を下記にてご案内いたします。  
5 ページ目の図と併せてご覧ください。

### <ご利用の一例>

- ① 教育委員会が受験希望者を募り、取りまとめる
- ② 受験希望者の学校名および氏名を記載したリストを ETS Japan に提出
- ③ 受験希望者は、各自で ETS のウェブサイト上で My TOEFL Home を作成
- ④ その後、受験希望者は各自で ETS Japan のウェブサイト上で特別受験制度の申込を行う
- ⑤ ETS Japan から受験希望者のメールアドレスにバウチャーコードが送付される
- ⑥ 受験希望者は、バウチャーコードを使用し My TOEFL Home より TOEFL iBT テスト受験申込を行い受験  
※郵送での Test Taker Score Report（受験者用控えスコアレポート）受取を希望する場合は、申込時もしくはテスト前日の 22 時まで送付手続きを必ず行うこと。
- ⑦ 受験後、約 6 日後に My TOEFL Home 上でスコア確認が可能  
受験後、約 8 日後に My TOEFL Home より Test Taker Score Report（PDF 版）のダウンロードが可能  
受験後、約 1-2 ヶ月後に Test Taker Score Report が郵送で届く（事前に送付手続きを行った方のみ）
- ⑧ スコア確認のため、各受験者は Test Taker Score Report を教育委員会に提出する
- ⑨ 教育委員会より指定口座に受験料金をお振込みいただく（請求書、納品書等ご希望に合わせて作成可能）

### 注意事項

1. 受験者は試験申込前に Bulletin（受験要綱）をダウンロードして、必ず内容を確認する必要があります。
2. 試験当日には身分証明書（ID）が必要です（教員の方は原則有効期限内のパスポート）。
3. 試験当日有効な身分証明書を持参しないと受験が許可されませんので、申込前にご用意いただくことをお勧めいたします（申込者が登録した氏名と、身分証明書に記載されている氏名のスペルは完全に一致している必要があります）。
4. Test Taker Score Report の送付依頼がテスト前日 22 時を過ぎてしまいますと、発行手数料が 1 通につき US\$20 掛かります（テスト申込時もしくはテスト前日の 22 時までにお手続きをすれば、無料で 1 通発行されます）。
5. バウチャーの使用は日本国内での受験のみに限られます。

## 生徒の英語力向上推進プラン

### 1. 背景

- 文部科学省では、生徒の英語力向上を目指して、「グローバル化に対応した英語教育改革実施計画（平成25年12月公表）」により、小・中・高校を通じた先進的な取組や教員研修などの支援を進めてきたところ（参考1）。
- しかしながら、先般公表した
  - ① 高校3年生を対象とした平成26年度「英語教育改善のための英語力調査」の結果によると、「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能全てにおいて課題があり（参考2）、
  - ② 平成23年度以降、毎年実施してきた「英語教育実施状況調査」の中学・高校の生徒の英語力に関するアンケート結果も十分な改善が見られていない（参考3）。
- このような状況も踏まえ、同実施計画で掲げた生徒の着実な英語力向上を図るため、「生徒の英語力向上推進プラン」を策定する。

### 2. 改革の考え方

◆ **生徒の着実な英語力向上を目指し、国及び県で明確な達成目標  
(GOAL2020(平成32年度))を設定**

◆ **その達成状況を毎年公表して、計画的に改善を推進**

第2期教育振興基本計画中の成果目標（平成25年～29年）

※中学卒業段階に英検3級程度以上 50% ※高校卒業段階に英検準2級～2級程度以上 50%

- 本プランでは、
  - ① 生徒の英語力に係る国の目標を踏まえた都道府県ごとの目標設定・公表を要請※  
第2期教育振興基本計画（～平成29年度）の目標設定・公表を平成27年度末を目処  
に実施)
  - ② 「英語教育実施状況調査」に基づく都道府県別の生徒の英語力の結果の公表  
※平成28年度から実施  
平成26年度：中学卒業段階約35%（うち、取得者18.4%、取得者相当16.3%）  
高校卒業段階約32%（うち、取得者11.1%、取得者相当20.8%）
  - ③ 義務教育段階の中学校については、英語4技能を測定する「全国的な学力調査」  
を国が新たに実施することで英語力を把握する。
    - ・ 各学校における指導改善を促し、生徒の着実な英語力向上を図る。  
国及び都道府県における英語教育改善のためのPDCAサイクルを構築。
    - ・ 中3生を対象とし、例えば複数年に一度程度での実施を検討。
  - ④ 中・高・大学での英語力評価及び入学者選抜における英語の4技能を測定する民

間の資格・検定試験の活用を、引き続き促進。

### 3. 中学生の英語力の把握に関する今後のスケジュール

- 第2期教育振興基本計画の期末において目標設定及び関係施策のレビューを行い、改善を図るとともに、同計画の第3期中には、更なる生徒の英語力向上を支えるものとして、中学校の英語4技能を測定する「全国的な学力調査」を導入する。

[中学] 全国的な英語4技能を測る「全国的な学力調査」

- ・27年度～ 中学3年生の英語力調査(フィージビリティ調査：6万人)
- ・29・30年度～ 調査設計・予備調査
- ・31年度～ 「全国的な学力調査」実施

「高大接続改革実行プラン」(平成27年1月16日策定)に基づき、高大接続システム改革会議における議論の中で英語4技能による新テストについて検討中。

- ・27年度～ 高校3年生の英語力調査(フィージビリティ調査：7万人)
- ・28年度～ 調査設計
- ・29・30年度～プレテスト準備・実施
- ・31年度～ 「高等学校基礎学力テスト(仮称)」導入(予定)
- ・32年度～ 「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」導入(予定)

### 4. 小・中・高校を通じた改革のための取組

- 更に、現在、中央教育審議会で審議されている次期学習指導要領等を見据えた次のような取組を進める。

#### ⇒ 4技能を重視した授業・入試改革

- ・学習指導要領の周知徹底・改善指導、及び次期学習指導要領改訂を通して、英語4技能によるコミュニケーション能力を確実に養い、中学校の全国的な学力調査等を通じて、その状況を把握(当面は、中3、高3生の英語力のフィージビリティ調査)
- ・高大接続改革実行プランに基づく高校教育や入試の一体的な改革による英語4技能の重視等

#### ⇒ 教員の英語力・指導力向上等

- ・小・中・高校の全教員の研修を実施(「英語教育推進リーダー」の養成)
- ・先行実施のための研修用教材等の開発・提供
- ・モジュール指導用ICT教材開発・整備
- ・4技能を重視した採用の改善充実
- ・ALT等の外部人材の積極的活用等

## 第3期教育振興基本計画 抜粋（平成30年6月15日 閣議決定）

## 第2部 今後の5年間の教育政策の目標と施策群

## 2. 社会の持続的な発展を牽引するための多様な力を育成する

## 目標（7）グローバルに活躍する人材の育成

伝統と文化を尊重し、それらを育んできた我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度や、豊かな語学力・コミュニケーション能力、主体性・積極性、異文化理解の精神等を身に付けて様々な分野でグローバルに活躍できる人材を育成する。

## ○英語をはじめとした外国語教育の強化

- ・外国語でコミュニケーションを図る資質・能力を育成する観点から、外国語教育の小学校中学年での導入や高学年での教科化をはじめ小・中・高等学校を通じた外国語教育の更なる改善・充実を図る新学習指導要領の着実な実施を促進するため、教材・指導資料の配布、外国語（英語）コアカリキュラムの活用などの、教師の養成・採用・研修の一体的な改善、特別免許状の活用を含む専科教員や外国語指導助手（ALT）配置等の学校指導体制の充実など、総合的な支援を行う。
- ・各都道府県等の「英語教育改善プラン」の策定を引き続き要請し、文部科学省ホームページに掲載するなどして計画的な取組を促すとともに、英語教育実施状況調査等を通して、継続したフォローアップを行い、PDCAサイクルを確実に構築することにより、生徒や教師の英語力や指導力の向上を図る。
- ・大学入学者選抜において、「読む・書く・聞く・話す」の4技能を適切に評価するため、受検者・高等学校・大学への影響を考慮しつつ、民間事業者等により実施されている資格・検定試験の活用を促進する。

## 平成 27 年秋の年次公開検証（「秋の行政事業レビュー」）のとりまとめ（抜粋）

## [英語教育に関する指摘事項（平成 27 年 11 月 11 日）]

## 子供の学力向上（Ⅱ）英語教育強化事業関係

英語教育には、中学校、高等学校の教員の人件費として毎年約3,000 億円が投入されているが、高校三年生の概ね 4 分の 3 以上が英検 3～5 級に相当する結果に留まっている。英語教育の質的向上は一刻の猶予も許されない課題であるにもかかわらず、英語教員の能力は、英検準 1 級以上を有する教員の割合が中学校で 28.8%、高等学校で 55.4%しかない。教員研修を漫然と行うのではなく、教員の配置の見直し、外部専門家や ICT の利用等を含めた外部教材の活用など、質向上のための実効的な措置について、費用対効果を検証しつつ、検討すべきである。